_{えっ!} そうなんだ。

栄町には、多くの俳人が訪れ、句を詠んでいます。「ホトトギス」を主宰した 高浜虚子や「馬酔木」を主宰した水原秋桜子などの句碑もあります。

栄町はとても俳句が盛んで句会などもよく行われたそうです。



栄町には多 の俳人が 訪れていた

のですね。

高浜虚子

利根の堤や くは北」

水温 む



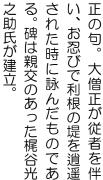
戍

 \blacksquare

Ш

新勝寺第十

八世大僧



大僧正が従者を伴

碑は栄町消防団

る。

荒木東皐

菜の花や 利根の堤 $\widetilde{\mathcal{O}}$

大曲

ŋ



きざまれている 様子が詳しく んだ句

。碑文にはその時の

から利根川を下りながら詠

唱し大いに楽しみ

、長門川

旛沼

長門橋たもと

などを灯して行う漁で、印 とき安食小学校の高台に立っ 昭和二十二年、この地を訪れ で行われていた様子がわかる。 て詠んだ句。夜振は暗夜、松明

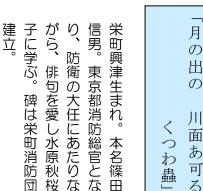
に乗り

、大漁節などを大合

長門橋のたもとから高瀬舟 大正六年にこの地を訪れ

> 夜ぶり 高 の火 野素

方々 沼 に燃え 、に燃え



本名篠田

長門川公園

長門川公園

篠田麦子

Ш くつわ蟲 面 あ 可 る

台

風 0

兆

0

4

ゆ

る

浪

が

じら

小林竹清人



坂道途中

安食小学校

ながと幼稚園裏

物などを販売しながら、 もとに荷揚げされる海産 小林宗一郎。長門橋のた 栄町長門谷生まれ。 高浜虚子などと句会を

本名



甚兵衛橋横

にしばしば訪れていた。たまから伝わる漁法、柴漬の探求 み詠まれた句である。 に沈む日の美しさにたたず たま橋上より将監川の葦原 昭和五年頃この地方に古く

水原 秋桜子

古利根けふの 日を沈む

【俳句ウォーキングに出かけよう!】

秋風が吹くようになったら、栄町を訪れた俳 人が詠んだ句が刻まれている句碑を巡りなが ら歩いてみませんか。

句碑の前に立ってみると遠く昔に思いを寄せ てなつかしいふるさとの風景や俳人たちの思 いに出会えます。「そこで1句」思いのまま俳 句を作ってみませんか。

- ◆ウォーキングコース「句碑の道」のマップ は支援センターにありますので是非ご活用 ください。
- ◆作った句を広報さかえの俳句欄に応募して みませんか。

支援センターに投句箱があります。 毎月9日までに、直接お持ち下さい。